

- 問1 2万5千分の1地形図と実際の景観写真を照合して撮影地点や視界の方向を特定する際、地形図から読み取るべき「情報の因果関係」についての説明として最も適切なものはどれですか。（2025年 兵庫県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 地図記号の「学校」や「寺院」は建物が非常に大きいことを意味するため、写真の中で最も大きく写っている建物をこれらの記号に断定する。 | 2. 地形図上の1cmは実際の1kmに相当するため、写真に写る建物が小さく見える場合は地図上で10cm以上離れた地点であると判断する。 | 3. 等高線の間隔が広い場所は平坦な地形であることを示すため、高い建物や遮蔽物がなければ遠くの景観まで見通せると判断する。 | 4. 集落を示す建物の記号が密集している場所は、必ず写真では高層ビル群として写るため、都市部の土地利用として分類する。 |
|---|---|---|---|
- 問2 山梨県の笛吹川流域などに見られる扇状地では、古くからブドウやモモなどの果樹園が多く見られる。このように扇状地が果樹栽培に広く利用される理由として、地形の特性から説明したものととして適切なものを選びなさい。（2020年 茨城県公立入試 類似）
- | | | | |
|-----------------------------------|----------------------------------|-------------------------------------|---------------------------------|
| 1. 砂や礫が堆積しており水はけが良いため、果樹栽培に適している。 | 2. 標高が非常に高く、冷涼な気候を好む果樹の栽培に適している。 | 3. 地形が完全に平坦であり、機械による大規模な果樹管理が容易なため。 | 4. 土壌が常に湿っており水分が豊富なため、果樹が育ちやすい。 |
|-----------------------------------|----------------------------------|-------------------------------------|---------------------------------|
- 問3 防災学習の一環として、平和公園や長崎大学付近の地形図を用いて津波避難計画を検討します。地形図から避難場所や避難経路を特定する際、標高を確認するための「等高線」の見方について述べた文として、正しいものはどれですか。（2022年 沖縄県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 等高線の数値は、その地点の干潮時の海面からの高さを示しており、マイナスの数値で示される地点は存在しない。 | 2. 等高線が海の方に向かって張り出すように曲がっている部分は「尾根」を表しており、周囲より標高が低くなっている。 | 3. 等高線とは、海面からの高さが等しい地点を結んだ線であり、2万5千分の1の地形図では10mごとに主曲線が引かれている。 | 4. 等高線が山頂に向かって凸状に曲がっている部分は「谷」を表しており、大雨の際の避難経路として最も安全である。 |
|---|---|---|--|
- 問4 ハザードマップの作成目的や特徴について述べた文として、正しいものはどれですか。（2018年 岡山県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 過去の災害の回数を集計することではなく、地形条件などから予測される被害の範囲を示すことで、事前の備えを促すものである。 | 2. 観光客が避難場所を把握することだけを目的としており、居住者の利用や土地の成り立ちに関する情報は含まれない。 | 3. 過去に発生したすべての災害地点を記録したものであり、将来の被害を予測する機能は持っていない。 | 4. 都道府県や国などの広域な情報を一枚にまとめるため、主に五万分の一の地形図がそのままの形式で配布される。 |
|--|--|---|--|
- 問5 新潟県の上越市周辺など、日本海側の地域で冬に降水量（積雪量）が多くなる理由として、最も適切な説明はどれですか。（2022年 青森県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 親潮（千島海流）の影響で冷やされた空気が、内陸部に流れ込んで霧を発生させるため。 | 2. 太平洋からの湿った季節風が、奥羽山脈や越後山脈などの高い山々に遮られるため。 | 3. 冬は日照時間が短く、放射冷却によって地表の熱が奪われ、空気が急激に冷やされるため。 | 4. シベリア方面からの冷たい季節風が、日本海を渡る際に水蒸気を含み、山脈にぶつかるため。 |
|---|---|--|---|
- 問6 インターネットなどの情報通信技術（ICT）を利用して恩恵を受けられる人と、利用できずに機会を失う人との間に生じる、経済的・社会的な格差を何といえますか。（2023年 山口県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------------------|-------------|------------|------------|
| 1. デジタルトランスフォーメーション | 2. デジタルデバイド | 3. コピキタス社会 | 4. 情報リテラシー |
|---------------------|-------------|------------|------------|
- 問7 日本の多くの県庁所在地は、河川の河口部に形成された平坦な土地に位置しています。この地形の成り立ちや特徴を説明した文として、最も適切なものはどれですか。（2022年 山形県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 火山の噴火によって噴出物が周囲に積み重なり、中央部が大きくくぼんで形成された土地である。 | 2. 河川の浸食作用や土地の隆起によって形成された、周囲よりも一段高くなっている平坦な土地である。 | 3. 川が海や湖に流れ込む場所に細かな土砂が積み重なってできた、標高が低く水はけの悪い土地である。 | 4. 川が山地から平地に出る場所に大きな岩石や砂が積み重なってできた、緩やかな傾斜のある土地である。 |
|---|---|---|--|
- 問8 夏の東北地方において、太平洋側の海から陸地に向かって吹き込む、冷たく湿った北東方向の風を何と呼びますか。（2024年 高知県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------|---------|---------------|---------|
| 1. やませ | 2. フェーン | 3. 季節風（モンスーン） | 4. からっ風 |
|--------|---------|---------------|---------|
- 問9 扇状地の中央部において、水田としての利用が少なく、果樹園としての利用が盛んである理由を、土壌の性質の観点から説明したものととして最も適切なものを選択してください。（2023年 鹿児島県公立入試 類似）
- | | | | |
|-------------------------------------|--|--|--------------------------------------|
| 1. 細かい泥や粘土が厚く堆積しており、地表の保水力が非常に高いため。 | 2. 火山灰が積み重なった土壌であり、酸性が強すぎて米の栽培に適さないため。 | 3. 堆積した砂やれきの層により水が地下に浸透しやすく、表面の水はけがよいため。 | 4. 標高が周囲よりも低く、大雨の際に水が溜まりやすい湿地帯であるため。 |
|-------------------------------------|--|--|--------------------------------------|
- 問10 大阪府周辺に見られる「瀬戸内の気候」の特徴を説明したものととして、最も適切なものはどれですか。なお、比較対象として、日本海側では冬の降水量が多く、太平洋側では夏の降水量が400mmを超える月があるものとします。（2020年 群馬県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---------------------------------------|--|--|
| 1. 夏季の降水量が非常に多く、台風や季節風の影響で一ヶ月の降水量が400mmを超えることがある。 | 2. 一年を通じて気温の変化が非常に激しく、冬の気温は常に氷点下を下回る。 | 3. 1月や12月といった冬季に降水量が急増し、季節風の影響で雪が多く降る。 | 4. 年間を通じて温暖であり、各月の降水量は概ね100mmから200mm程度で、他の地域に比べて雨が少ない。 |
|---|---------------------------------------|--|--|
- 問11 東北地方の太平洋側で発生する「冷害」のメカニズムについて、風の向きと気圧配置の組み合わせとして最も適切なものはどれですか。（2016年 鹿児島県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------------------------------|-----------------------------|--------------------------------|----------------------------------|
| 1. 夏にオホーツク海高気圧から吹き込む、冷たく湿った北東の風 | 2. 初夏に移動性高気圧がもたらす、乾燥した西寄りの風 | 3. 夏に小笠原高気圧から吹き込む、高温で湿った南東の季節風 | 4. 冬にシベリア高気圧から吹き込む、冷たく乾燥した北西の季節風 |
|---------------------------------|-----------------------------|--------------------------------|----------------------------------|
- 問12 日本の自然環境を活かした発電方法の一つに地熱発電があります。この発電方法が持つ特徴と、普及している背景についての説明として正しいものはどれですか。（2018年 和歌山県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 噴火によって形成されたカルデラ湖の急激な標高差を利用して水を落とすことで、短時間に大量の電力を供給できる。 | 2. マグマの熱による蒸気を利用して発電するため、天候に左右されず安定した電力供給が可能であり、二酸化炭素の排出も抑制できる。 | 3. 火山灰が降り積もった広大な土地を再利用するために開発された手法であり、主に九州地方や東北地方の平野部で盛んに行われている。 | 4. 季節風の影響を強く受ける火山の斜面に設置された風車を回転させて発電するため、冬の日本海側を中心に導入が進んでいる。 |
|--|---|--|--|